

三 郷
重 縣 土
地 誌 誌
教 按

特31
209

025660-000-8

特31-209

三重県地誌教按（郷土誌）

松田 鉦三郎／著

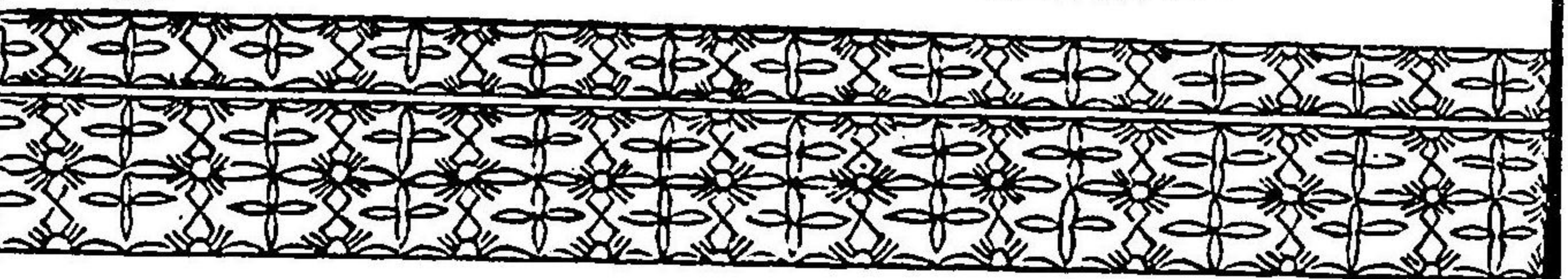
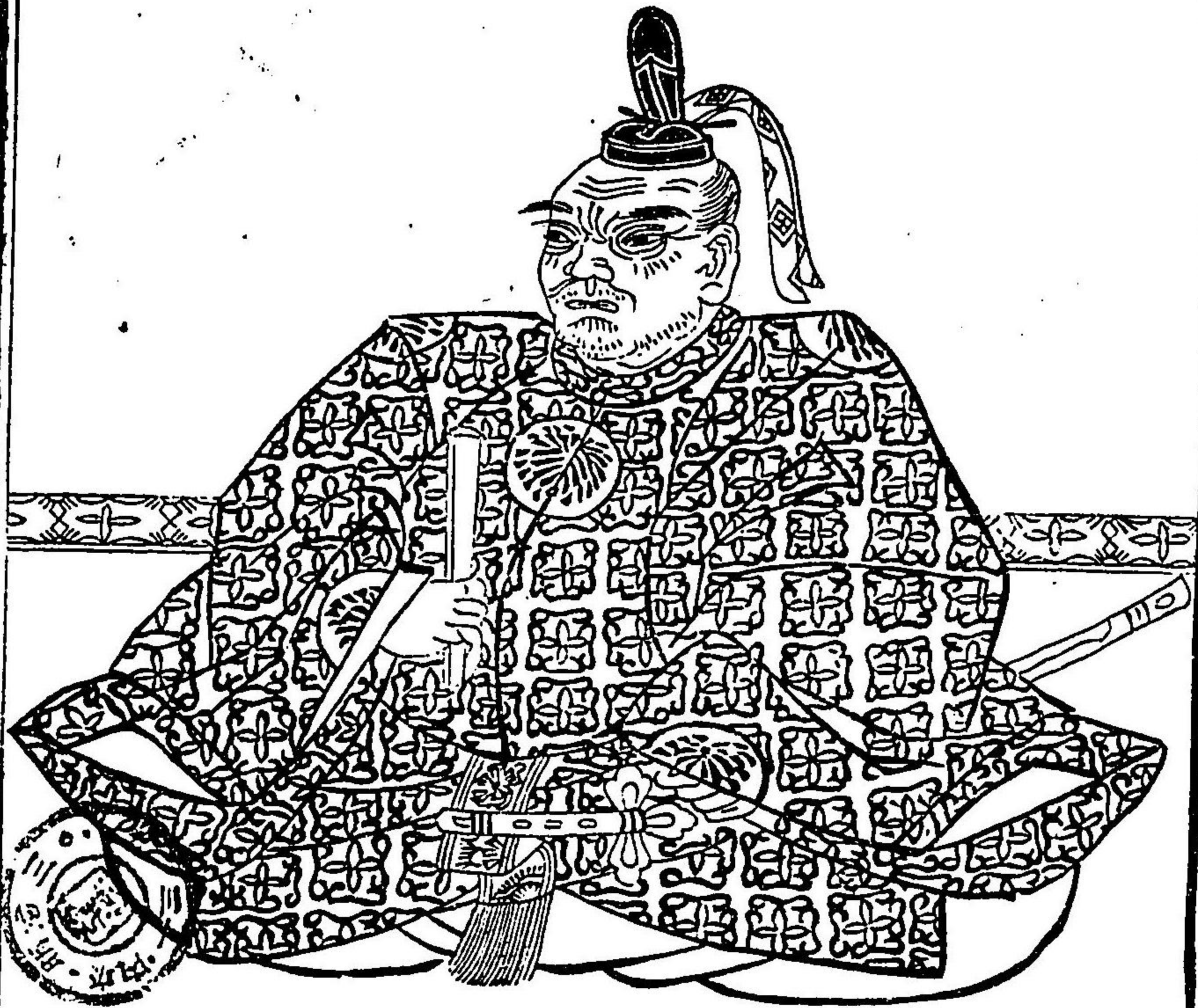
M30

ADC-3182



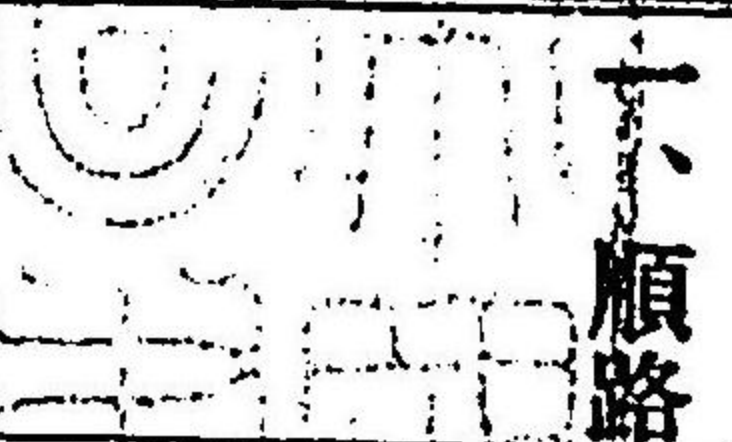
特31
269

高山寺御首像



郷土誌

第一 公園方面

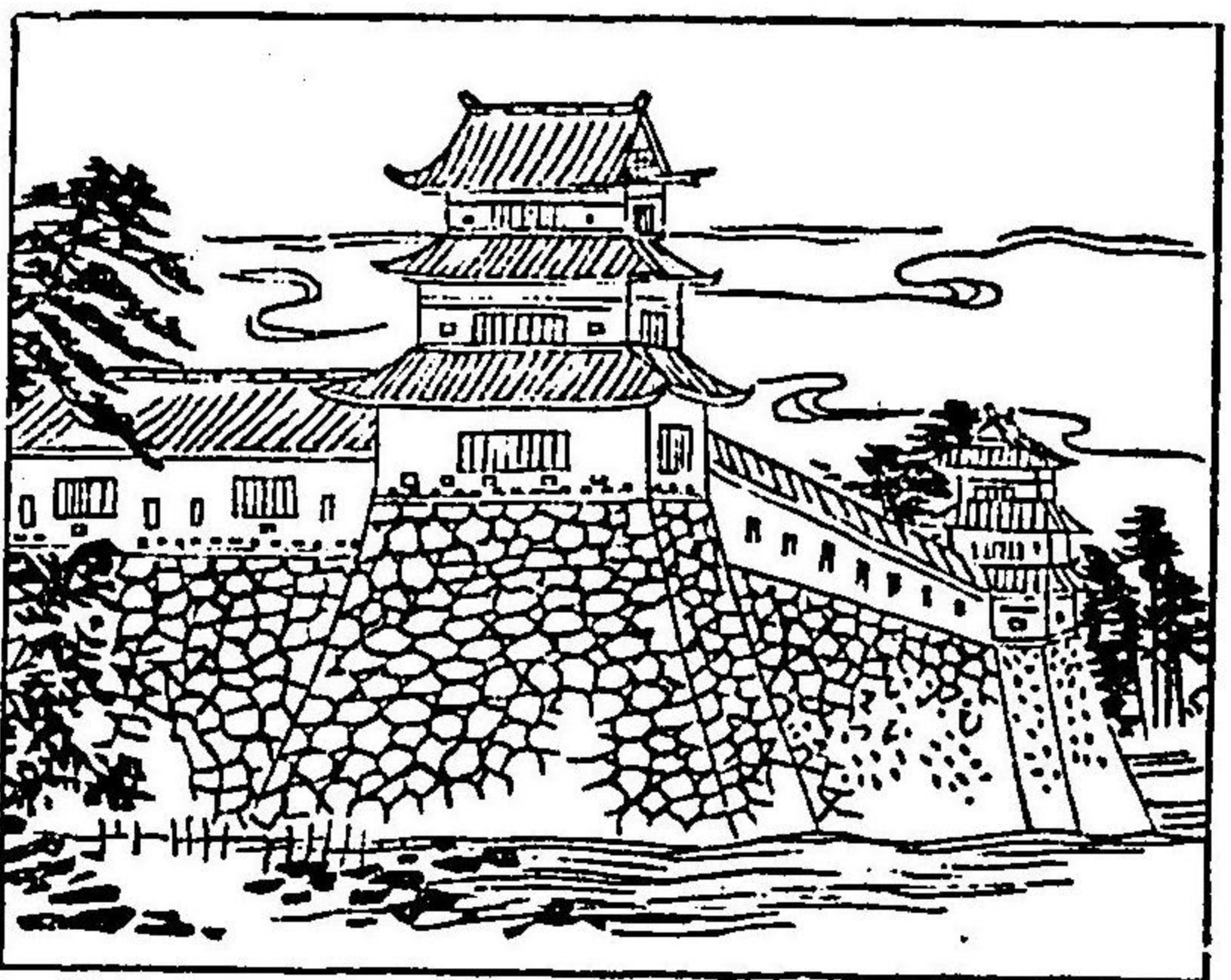


舊城址ヨリ伊賀口門址ヲ經テ八町口ニ出テ
尋常中學校ノ前ヲ通り三本松橋ヲ渡リ愛宕
山ノ下ヨリ公園ニ至ル
縣廳前ヨリ塔世橋ヲ渡リ京口門址ヨリ歸校

(一) 舊城址

津城址ハ周圍ニ石垣ヲ繞ラシ内ニ平坦ナル
地アリ

今ヨリ三十年前ハ本丸西丸東丸ノ三ツニ分
 レ多クノ御殿立列ビ又本
 丸ノ東西ニハ鐵門アリテ
 之ヲ東西ノ大手門ト云ヒ
 タリ
 石垣ノ上ニハ高キ城櫓ア
 リテ其周圍ノ濠ヲ内堀ト
 云ヒ甚深カリシ
 藤堂氏ハ代々此城ニアリテ伊賀及ビ伊勢ノ
 一部ヲ支配セラレシガ今ハ東京ニ住居セラ



ル
 (二) 尋常師範學校
 小學校ノ教員トナル人ノ修業スル所ナリ
 (三) 伊賀口門址
 舊城ノ西南ニアリテ今ハ石垣ヲ存スルノミ
 ナレモ昔ハ二重ノ柵門ニシテ人々ノ勝手ニ
 出入スルコトヲ禁シタリ
 (四) 此門ノ外側一帯ノ水田ハ昔ノ外堀ノ跡ナリ
 安濃郡役所
 新町其他安濃郡内ノ事ヲ扱フ役所ナリ

附郡長

郡書記

(五) 尋常中學校

高等小學校ノ第二學年以上ノ課程ヲ脩メタル男兒ノ來リ學ブ所ナリ

(六) 安濃川

安濃川ハ經ケ峯ヨリ發シ下流ヲ塔世川ト云フ兩岸ノ堤ニハ雄竹多シ此邊ヨリ西ニ見ユルハ鈴鹿山、經峯長谷山、布引山等ナリ

(七) 耕地

一、乾田夏ハ稻ヲ植ヘ冬ハ油菜麥等ヲ培養ス

イ、油菜ハ九月頃ニ種ヲ播キ十二月頃ニ

稻田ノアトヲ耕シテ之ニ移シ植エ翌年

四月ニ黃色ナル十字形ノ花ヲ開キ五月

ニ至リテ種ヲ收獲シコレヨリ種油ヲ搾

リ取リ粕ヲ肥料トス

ロ、麥ニハ大麥小麥裸麥アリ共ニ十月頃

種ヲ播キ翌年六月頃收獲ス裸麥ハ米ト

共ニ日常ノ食物トナシ小麥ハヒキテ粉

トナシ餛飩素麵菓子麵包等ニ製ス

2、水田夏ハ稻ヲ植ヘ收穫ノ後ニモ尙水ヲ入
ル

水田ノ中ニ蛙ノ卵アリテオモウシヤシ雛リテ科斗トナ
リ次テ二本ノ足ヲ生ジ後亦二本ノ足ヲ生
ジテ蛙ノ形トナルナリ

(八)

鐵道線路

鐵道線ハ山ヲ切り開キ又橋ヲ架ケ土地ヲ平
坦ニシテ汽車ヲ通行セシム

(九)

公園

舊藤堂氏ノ山莊ナリシガ今ハ津市ノ公園ト

ナリ景色ヨロシ

1、植物

(イ) 松ハ喬木ニシテ四時青キ葉アリ幹ハ眞
直ニシテ材ハ家屋ノ建築ニ供ス

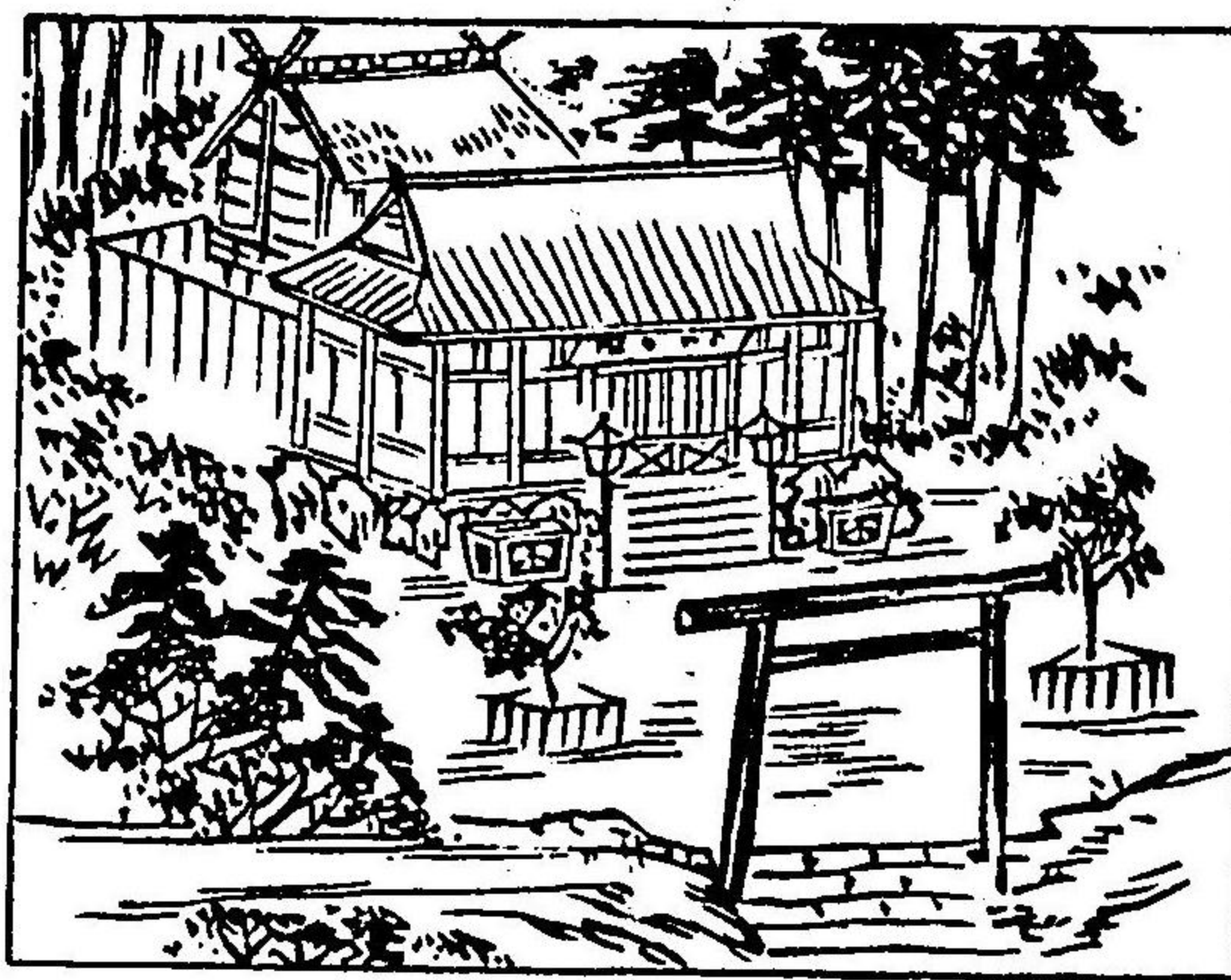
(ロ) 櫻ハ牡丹櫻山櫻等ノ別アリ何レモ其花
美麗ニシテ人々之ヲ賞ス

(ハ) 竹ニハ孟宗早竹眞竹等アリ孟宗早竹ハ
主トシテ筍ヲ食シ眞竹ハ種々ノ器財ヲ作
ル

2、高山神社

明治十年舊津藩士相謀リテ社ヲ立テ高山

神社ト號シ高虎公ノ靈ヲ
祀ル



高虎公ハ藤堂氏ノ先祖ニ
シテ近江ノ人ナリ公小兒
ノ時ヨリ其行成人ノ如ク
ニシテ見ルモノ感ゼザル
ハナシ十五歳ノ時ヨリ戰
ニ出ツ豊臣秀吉ノ朝鮮ヲ討ツ時舟師ノ大將
トナリテ度々敵ヲ破リ徳川氏ノ世ニモ戰ノ

(十)

時ニハ常ニ大將トナリ又政治ノ一ニモ功勞
多カリキ

今ノ藤堂伯ハ高虎公十世ノ孫ニアタレリ
公園ノ中ニ招魂碑及ビ孝女トセノ碑アリ

三重縣廳

三重縣(伊勢、伊賀、志摩)及ビ紀伊ノ二郡ヲ支配
スル役所ナリ

附知事

書記官

參事官

警部長

(正) 四天王寺

薬師堂本堂等アリテ古ヨリ有名ノ寺ナリ

佛教ハ天竺ノ釋迦ト云フ人之ヲ創メ支那朝

鮮ヲ經テ日本ニ來レリ

我國ニハ佛教大ニ行ハレ從ヒテ宗派モ亦多

シ

(三) 縣會議事堂 病院

縣會議事堂ハ三重縣ノヲヲ相談スル所ニシ

テ其傍ニ私立病院アリ

(三) 市役所

市役所ハ津市内ノ事務ヲ取扱フ役所ナリ

附 市長

助役

市書記

第二 海岸ノ方面

一、順路

伊勢新聞社前ヨリ大門町ヲ通り塔世村ヨリ

塔世川ノ口ニ至リ海岸ニ沿ヒテ贊崎港ニ至

ル岩田川ノ堤ニ沿ヒテ極樂町ニ至リ分部町

ヲヘテ歸校

(一)

裁判所 地方裁判所ト區裁判所トノ別アリ
テ訟ヲサバク所ナリ

附 裁判所長

判事

檢事

書記

(二)

新聞社 新聞紙ニテ世ノ中ノ出來事ヲ人々
ニ知ラシムル所ナリ

(三)

女學校及幼稚園 女學校ハ尋常小學校ノ課

(四)

程ヲ修メタル女兒ノ來リ學ブ所ニシテ幼稚
園ハ六歳マデノ兒童ヲ保育スル所ナリ

郵便電信局及警察署 郵便電信局ハ遠キ所
ニ音信ヲ通ジ又物品ヲ郵送スル事ヲ取扱フ

所ニシテ警察署ハ警部巡查等アリテ人民ヲ
安全ニ保護スル所ナリ其傍ニ觀音寺アリ

(五)

塔世川口 河水ノ海ニ注ク處ニハ上流ヨリ
多クノ土砂ヲ持チ來リテ洲ヲ作ル

砂ハ風雨等ノ働キニヨリテみかけ石ノ分解
シタルモノナリ

(六)

河水ト海水トハ鹽分ヲ含ムコトノ多少ニヨ
リテ味ヲ異ニセリ

海岸 伊勢海ノ沿岸ハ遠淺ニシテ波穩カナ
リ前方ニ尾張志摩ノ國々ヲ見ル

海面ハ一晝夜ニ二回ツ、ノ高低ヲ生ス是潮
ノ干満アルニヨルナリ

海面ヨリハ常ニ水蒸氣ヲ出スコノ物冷エテ
雲雨等トナル

(七)

海ノ動植物 伊勢海中ニハ多クノ魚類貝類
海藻等ヲ産ス

イ魚類 鰯ハ小サキ魚ニシテ油多ク常ニ捕

フレドモ春秋殊ニ多シ干シテ干鰯トナス

又油ヲ取リ肥料ヲ作ル

其他雞魚鯷等多ク産ス

ロ貝類 文蛤ハ二ツノ貝殻アリテ後ノ方ハ

蝶番ニテ着ク内ニ柔カナル體アリテ廣キ

舌ノ如キ者ヲ出シ滑リ動クナリ食用ニ供

ス
其他牡蠣等ヲ産ス

海草 塔世川口ニハあをのりヲ産シ海ヨ

リ生スル藻肥料トナス

(八)

贄崎港 岩田川口ニアリテ船舶常ニ出入シ

四日市神社等ト日々漁船ノ往復アリ

阜頭ニ竿頭アリ毎夜海上ヲ照シテ船人ノ便

ニス港ノ傍ニ砲臺ノ址アリ

(九)

製造所

イ石灰製造所 石灰石ヲ燒キテ石灰ヲ製造

ス石灰ハ壁タ、キトシ又田畑ノ肥料トス

ロ阿漕燒製造所 粘土ヲ子リ燒キテ陶器ヲ

製ス之ヲ阿漕燒ト云ヒ各所ニ販賣ス

一、順路

第三 結城神社方面

中島門址ヨリ南堀端ニ出デ岩田橋ヲ渡リ船

頭町ヲヘテ結城神社ニ至ル

阿漕停車場ヨリ半田橋ヲヘテ歸校

二、觀察

(一)

電燈會社 蒸氣ノ力ニヨリテ電氣ヲ起シ市

中ニ點燈スル所ナリ

(二)

耕地

イ桑 葉ハ蠶ノ食料ニ供シ養蠶ニ欠クベカ

ラザル者ナリ材ハ堅クシテ美シケレバ細

工物ニ用ヒ皮ハ紙ヲ作ル苗木ハ多ク實ヲ播キ又枝ニ根ヲ生ゼシメテ仕立ツルナリ

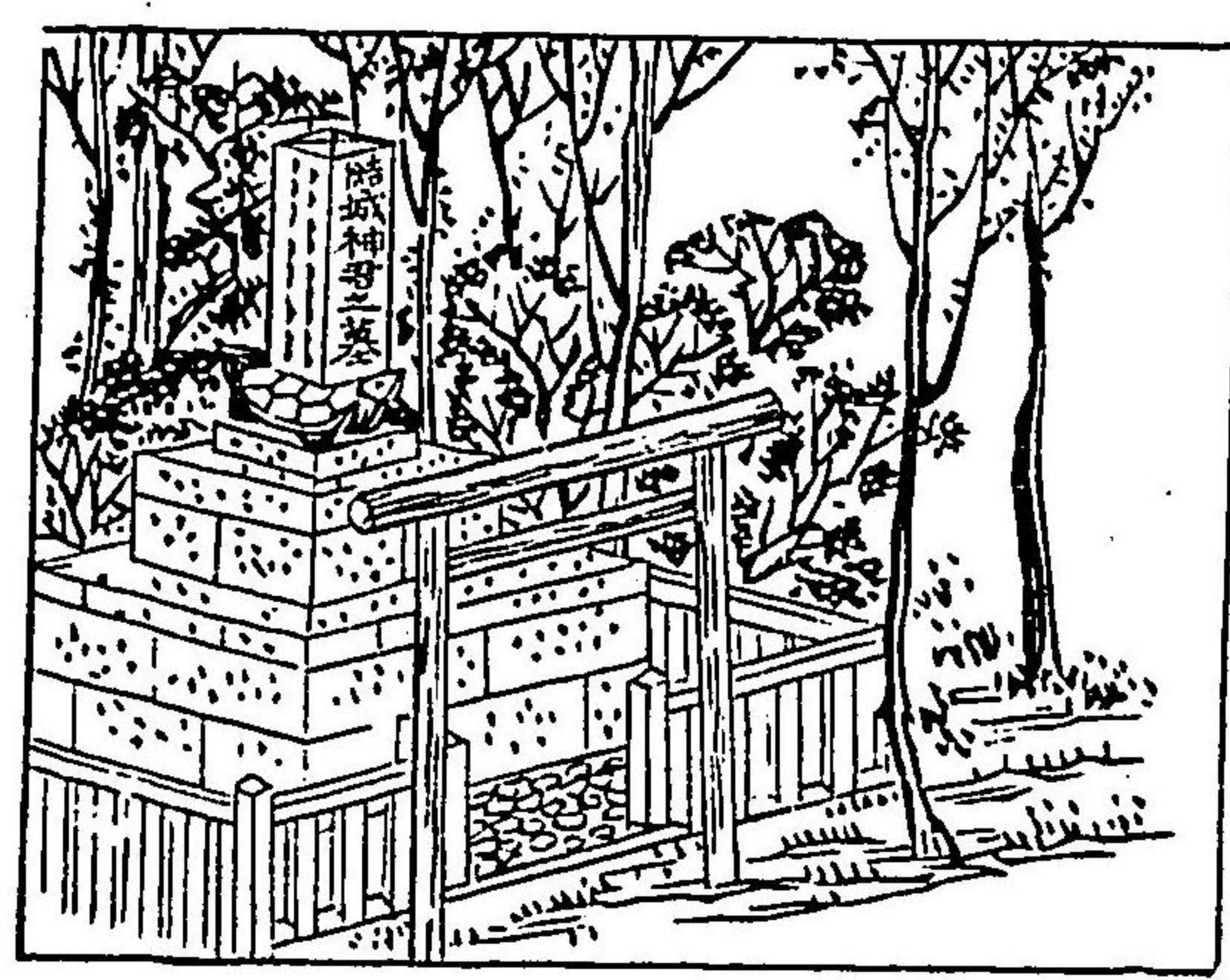
豆類 豌豆ノ生初ハ二葉ナリ莖ハ細長クシテ弱ク葉莖ノ末ハ卷糸トナリテ物ニ卷キ付クナリ花ノ形ハ蝶ノ如シ實ハ莢ノ中ニアリテ食用トナス

豌豆小豆大豆虹豆等ヲ豆科植物ト云フ

ハ瓜類ニハ胡瓜冬瓜南瓜等アリ

結城神社 八幡町ノ東八幡ノ森ニアリテ結城宗廣公ノ靈ヲ祭ル其傍ノ碑ハ九十余年前

(三)



藤堂高兌公ノ建テラレタル者ナリ

宗廣公ハ奥州白河ノ城主ニシテ後醍醐天皇ノ時新田義貞等ト共ニ北條高時ヲ亡ボシ後足利尊氏叛クニ及ビ屢々賊軍ヲ破リシガ楠新田氏等ノ戦死セラレタル後兵ヲ集メンガタメ海ヲ航シテ東國ニ至ラントシ海上暴風ニ遇ヒテ安濃津ニ漂着シ病ニカ、リテ歿セラ

レタリ

明治九年川口常文トイフ人碑ノ頽レタルヲ嘆キ大ニカヲ盡セシヲ以テ十五年別格官幣社ニ列セラル翌年四位ヲ贈ラレ十七年社殿ノ造營成ル其傍ニ八幡神社アリ

(四)

阿漕停車場 鐵道線路ニハ所々ニ停車場ヲ設ケ衆人ノ乗車ニ便利ヲ與フ

(五)

半田橋 岩田川ハ藥王寺村ヨリ發シ贄崎港ニ注グ潮水往來シテ舟行ニ便ナリ
近傍ニハ苗代田ナリ

稻ハ五月頃籾ヲ蒔キ六月頃之ヲ移シ植ヘ秋ニ至リテ收穫ス

米ニ 粳ト糯トアリ粳ハ日常ノ食料トナスノ外麴ヲ作ル 糯米ハ餅強飯トナスノ外味淋、飴ヲ作ル

第三章 養正學校ノ沿革

高タカ兌ダイ公學問ヲ重ゼラレシヨリ有造館ヲ建
テ、内ニ養正寮ヲ設ケ、兒童ヲ教育スル事ヲ勤
メラレタリ。

後廢藩ニ際シ有志ノ者、舊學校ヲ閉ヅルヲ惜
ミ、相謀リテ私塾ヲ立ツ、六年一校ヲ起シ其跡
ヲツグ、是ヲ小學第一校ト號ス（後安濃津小學
校ト改稱セリ）實ニ縣
下小學ノ始ナリ。

八年校内ニ師範學校ヲ置キ、安濃津小學校ヲ
改メテ師範有造附屬小學ト名ク、後生徒ノ増

加スルニ從ヒ、師範學校ト分レテ再ビ安濃津
學校トナレリ。

十一年六月、京口町ニ校舍ヲ新築シ、改メテ養
正學校ト名ツケ、大門町ニ分校ヲ増築ス、後舊
藩主ヨリ元有造館敷地(四千有餘坪)及ビ金員ヲ賜ハ
リ廿八年新築シテ今ノ處ニ移レリ。

今ノ校長川村寬ヒロシ氏ハ、當校創設ノ際ヨリ今
ニ至ルマデ、終始一日ノ如ク子弟ノ教育ニ從
事シ、其ノ功勞實ニ大ナリトス。

○三重縣地誌教案

津市以南

津市ヨリ伊勢街道ヲ南ニ進ムコト二里餘ニ
シテ、雲出橋ニ至ル、コノ下ヲ流ル、川ヲ雲出
川ト云フ、コノ川ハ伊勢ノ中央ヲ流レテ、南勢
北勢ノ界ヲナセリ。

雲出川ハ源ヲニケ岳ニ發シ、東ニ流ル、コト
十二里餘、辛洲浦ニ注ク、コノ川ノ沿岸ハ土地
ヨク肥エテ有名ナル一志米及茶ヲ産ス。

辛洲浦ハ松緑ニ砂白ク、風景甚佳ニシテ海水

雲出川

辛洲浦

浴場アリ。

久居町

雲出川中流ノ北岸ニ久居町アリ、舊藤堂氏ノ支藩ニシテ、人口三千餘、一志郡役所アル所ナリ、近郊ニ桃林アリ、花時行キテ遊ブモノ多シ、久居町ヨリ雲出川ヲ隔テ、以南ハ、山岳相連リテ平地少ナク、矢頭堀坂ノ諸山アリ。

三渡

雲出橋ヨリ南ニ進ムコト一里餘ニシテ三渡(六軒)ニ達ス、三渡ヨリ伊勢街道ヲ離レテ、右ニ折レ西ニ赴キ阿保越ヲ經テ伊賀ニ入ルノ道アリ、コレヲ初瀬街道ト云フ。

初街道

松坂町

三渡ヨリ尙南スルコト一里餘ニシテ松坂町ニ達ス、松坂町ハ市街繁盛ニシテ人口一萬二千餘、飯南郡役所、米穀取引所アリ、松坂木綿ハ此ノ地ノ名産ナリ、松坂町ノ東ニ大口港アリ、松坂町ノ近郊ニ白米城趾及岩内觀音寺アリ、岩内ハ境内眺望佳キヲ以テ士人ノコ、ニ遊ブモノ多シ。

和歌山街道

松坂町ヨリ西シテ大石、宮前ヲ過ギ、櫛田川ノ左岸ニ沿ヒテ愈進メバ到ル處茶園ニシテ有名ナル川俣茶ヲ産ス、斯クテ高見山ヲ超ヘ大

和ニ入り、紀伊、和歌山ニ達スルヲ和歌山街道ト云フ。

櫛田川

櫛田川ハ源ヲ高見山ニ發シ、東流スルコト十七里餘ニシテ大口浦ニ注グ、縣内第二ノ長流ナリ、コノ川ノ支流ヲ禊川ト云フ。

相可

櫛田川中流ノ南岸ニ相可アリ。人口三千二百餘、多氣郡役所ノアル所ナリ、相可ノ西南ニ五桂池アリ、相可ノ東一里ニ田丸町アリ。

明野原

松坂ヨリ南ニ進ムコト一里餘ニシテ櫛田橋ヲ渡リ、壺屋紙煙草袋ノ産所ナル稻木及菅笠

ノ産地ナル齋宮ヲ過キ、南ニ行ケバ明野原アリ、此ノ地ニ養蠶傳習所及牧場等アリテ牛馬豚鶏ヲ飼養シ、農事試験場アリテ開墾ニ従事ス。

宮川

明野原ヨリ南スルコト一里餘ニシテ、宮川ニ至ル、宮川ハ源ヲ大臺原山ニ發シ、東ニ流ル、コト三十里餘、大湊ニ至リ海ニ注ク、縣下第一ノ長流ナリ。

津市ヨリ宮川迄拾里ノ間、沿道一ノ山ナク海岸ハ地平カニシテ地味肥エ、米、麥、豆、菜種、藍等

ヲ産スルコト多シ。

大臺原山ハ伊勢、大和、紀伊ニ跨リ、縣下第一ノ深山ニシテ、人ノ未ダ到ラサル所アリ、ソノ北ニ國見山(高二万四
百尺)アリ、縣下第一ノ高山ナリ、國見山ノ東ニ大杉谷アリ、此地ハ宮川ノ上流ニシテ森林多ク大杉ノ周圍四丈、高八十五尋ニ及フモノアリ。

宮川ヲ渡レハ宇治山田町ニ達ス、宇治山田町ハ内宮、外宮ノアル所ニシテ人口二万九千餘、度會郡役所米穀取引所アリ、傘、春慶塗、神路山

榊箸ハコノ地ノ名産ナリ。

内宮ハ宇治五十鈴川ノ上ニアリテ天照大神ヲ奉祀ス、外宮ハ山田ニアリテ豐受大神ヲ奉祀ス、共ニ神苑ノ設アリ、年々諸國ヨリ參詣ノ人々來集スルコト多シ。

宇治山田町ノ西南、外海ニ向フ一帯ヲ南島ト稱ス、海岸出入多クシテ波アラク、鰹、鯛、鯖等ノ漁獵甚ダ盛ニシテ宿浦ノ鰹節、殊ニ名高シ。

内宮ヲ拜シテ東北ニ上レハ、朝熊山アリ、コノ山ハ海岸ニ近キヲ以テ、眺望尤モ佳ナリ、山頂

二見浦

二 金剛證寺アリ、朝熊ノ萬金丹其名尤モ著ハ
ル。
朝熊山ヨリ北ニ下リ、更ニ東セバ二見浦ニ至
ル、二見浦ハ沙濱相連リ、奇岩海中ニ雙立シ、風
景尤モヨロシク、賓日館、海水浴場アリ、賓日館
ハ明治廿年 皇太后宮行啓ノ際、建築シタル
モノニシテ、明治廿四年 皇太子殿下、暑ヲユ
ノ館ニ避ケ給ヒシ所ナリ、コノ地ノ貝細工、ハ
有名ニシテ、道者、コレヲ購フモノ多シ。
二見浦ノ西方ニ神社港アリ、贄崎、四日市、熱田

神社港

ノ諸港ト日々、汽船ノ往來アリ。

(三) 志摩國

鳥羽町

二見浦ヨリ鳥羽街道ヲ東南ニ行クコト、二里
ニシテ鳥羽町ニ至ル、鳥羽町ハ鳥羽港ニ臨ミ、
舊稻垣氏ノ城下ニシテ、人口五千餘、志摩郡役
所及東海商船學校、鐵道工場アリ、日和山ハ鳥
羽港ニ臨ミ、風景絶佳ナリ。

日和山

鳥羽港ハ坂手、桃取、菅島ノ諸島、ソノ前ニアリ、
灣内水深クシテ、縣内ノ良港ナリ、菅島ニ燈臺
アリ、海上十五里ヲ照ス。

神島

鳥羽港ヨリ舟ニ乗シ、菅島ノ燈臺ヲ左ニ見、危
険ナル潮流ヲ渡リテ進メバ神島ニ達ス、神島
ハ鳥羽港ノ東北五里ニアリ、伊勢海ノ入口ニ
アタル、昔鳥羽藩ノ罪人ヲ流シ、所ニシテ、島
民ハ野菜ヲ食スルコト少ナク、多ク魚肉ヲ食
トス。

的矢港

鳥羽町ヨリ南ニ行クコト五里ニシテ的矢港
アリ、的矢ヨリ船ニ乗シ南ニ進メバ安乘崎大
王崎アリ、安乘崎ニ燈臺アリ海上十六里ヲ照
ス、大王崎ハ波荒クシテ舟行危険ナリ是ヨリ

熊野浦

海岸ニ沿ヒ麥崎ヲ經テ、志摩ノ西端ナル御座
崎ニ達ス、御座崎ヨリ濱島港ニ渡リ海路ヲ南
ニ取り熊野浦ヲ航シテ木ノ本港ニ着ク。

(四)牟婁郡

木ノ本町

木ノ本町ハ木ノ本港ニノヅミ、人口五千餘南
牟婁郡役所アリ。

音無川

音無川ハ三重縣ノ南端ニシテ、沿岸ニ楊枝川
村ノ銅坑アリ、又近傍ヨリ多量ノ石炭ヲ出ス、
音無川ノ上流ヲ北山川ト云ヒ、沿岸ニとろろ八
町ト稱スル所アリ風景ノ美ナルコト縣下第

北山川

一ナリト云フ。

木ノ本町ヨリ音無川ノ河口ニ達スル間、海岸
出入少ナク、土地甚平カナレドモ砂地ニシテ
米穀ニ適セズ、甘薯、煙草等ヲ産スルノミ然レ
ドモ氣候溫暖ナルヲ以テ、良好ノ密柑ヲ産ス。
木ノ本ヨリ舊道ニヨリ八鬼山ヲ越ヘ(新道北牟婁郡
ハ南矢野川畔
ヲ越ユル)北ニ進ムコト十里餘ニシテ尾鷲町アリ、
人口七千七百餘、北牟婁郡役所アリ、尾鷲町ヨ
リ引本、長島ヲ經、荷坂峠ヲ越ヘ、野後、相可ヲ經
テ松坂町ニ至ル、コレヲ熊野街道ト云フ。

八鬼山

尾鷲町

熊野街道

(五)伊賀國

名張町

松坂町ヨリ三渡ニ至リ、初瀬街道ニ沿ヒ阿保
越ヲ經テ、西ニ進ムトキハ名張町ニ達ス、名張
町ハ藤堂氏ノ舊支府ニシテ、伊賀、大和ノ通路
ニ當リ、人口四千九百、名賀郡役所ノアル所ナ
リ、名張川ソノ西方ヲ流ル、上流ニ赤目、四十八
瀧アリ、風景ヨロシ、コレヲ谿谷ノ諸水ニ鯢魚
ヲ産ス。

名張川

上野町

名張町ヨリ北ニ進ムコト四里餘ニシテ上野
町ニ達ス、上野町ハ服部川ノ南ニアリ、藤堂氏

ノ舊本府ニシテ、人口一万四千餘アリ、伊賀國第一ノ都邑ニシテ、阿山郡役所、米穀取引所アリ、コノ地ノ傘世ニアラハル。

上野町近傍ハ、諸水相會シテ伊賀川トナル所ナレハ、土地稍平坦ニシテ、米麥ニ適ス、上野町ノ西北ニ丸柱村アリ、丸柱焼ト稱スル陶器ヲ出ス。

コノ國ハ氣候稍寒ク且霧多シ、松茸、五倍子及楮ヲ出ス。

上野町ヨリ關西鐵道ニ乗シ柘植ニ至リ、東ニ

丸柱村

柘植

向ヒ加太隧道ヲ越ユレバ關町ニ達ス。

(六)津市以北

關町ハ人口四千三百、コノ地ヨリ津市ニ往來スル路アリ、コレヲ伊勢街道ノ別路トス。

伊勢別街道
龜山町

關町ヨリ東ニ進ムコト一里餘、龜山町ニ至ル、龜山町ハ石川氏ノ舊城下ニシテ、人口七千八

廣瀨野

百餘、鈴鹿郡役所ノアル所ナリ、龜山町ノ東北二里餘ニ廣瀨野アリ、縣下第一ノ野原ニシテ、今ハコレヲ開墾シ桑茶ヲ栽培ス、廣瀨野ノ南方ニ能褒野アリ、能褒野ニハ能褒野神社アリ

能褒野

テ日本武尊(今ヨリ千八百餘年前)ヲ祀ル。

鈴鹿川

龜山町ノ南ヲ流ル、川ヲ鈴鹿川ト云フ、源ヲ

鈴鹿山

鈴鹿山ニ發シ、東流シテ海ニ注ク、鈴鹿山ハ近江ニ通スル要路ニシテ、鈴鹿關ノ舊跡タリ。

一身田

關町ヨリ鈴鹿川ヲ渡リ、伊勢別街道ヲ取リ、本窪田ノ諸邑ヲ經テ一身田村ニ達ス、一身田村ハ眞宗高田派本山專修寺ノアル所ニシテ、コレニ詣ヅルモノ常ニ絶エズ。

一身田村ヨリ南ニ進ミ、津市大部田ニ至リ、左ニ折レテ江戸橋ヲ渡リ、北シテ上野ヲ經、更ニ

白子町

北方ニ進ムトキハ白子町ニ達ス、人口五千餘、河藝郡役所ノアル所ニシテ、此地ニ子安觀音寺アリ、有名ナル染形紙ハコノ地ノ名産ナリ。白子町ノ東方、海ニ沿フ所ヲ白子浦、一名鼓浦ト云フ、白砂青松相映シ、風景絶佳ナリ。

神戸町

白子町ヨリ北ニ進ムト一里餘、神戸町アリ、舊本多氏ノ城下ニシテ、人口三千六百餘アリ、神戸町ヨリ北ニ進ミ、高岡川(鈴鹿川ノ下流)ヲ渡リ、尙北ニ進ムトキハ追分(日永村)ニ至ル、追分ハ東海道ヨリ伊勢街道ノ分ル、所ナリ。

四日市町

追分ヨリ東海道ニ出テ北ニ進ムトキハ、四日市町ニ達ス、四日市ハ人口二万餘、四日市港ニ臨ミ交通ノ要路ニ當リ三重郡役所、米穀取引所、紡績、製紙、製油ノ諸會社、萬古燒製造所等アリテ商工業ノ盛ナルコト縣下第一タリ。
四日市港ハ武藏ノ横濱及熱田ソノ他ノ諸港ト汽船ノ往來アリテ、港内船舶輻輳シ、我國特別輸出港ノ一ナリ。
四日市ノ西方一里許ニ室山アリ此地ニ有名ナル伊藤製糸場アリ。

四日市港

大泉原村

町屋川

四日市町ノ北部ヲ流ル、川ヲ三重川ト云フ、源ヲ鎌岳、御在所岳ヨリ發シ、東流シテ四日市港ニ注ク、御在所岳ノ麓ニ湯山温泉アリ、湯山ノ近傍ニ菰野アリ。
四日市町ヨリ東海道ニ沿ヒ、朝明川ヲ渡リ、尙北ニ進ムトキハ町屋川ニ達ス、町屋川ハ源ヲ三國岳ニ發シ、東流シテ海ニ注ク。
町屋川上流ノ北方ニ、大泉原村アリ、員辨郡役所ノアル所ナリ、西方ニ治田ノ鑛山アリ、銅鉛石英ヲ出ス。

桑名町

町屋川ヨリ尙北ニ進ムトキハ、桑名町ニ達ス、桑名町ハ桑名港ニ臨ミ、人口一万九千餘松平氏ノ舊城下ニシニ桑名郡役所、米穀株式取引所アリ、時雨蛤、白魚ハコノ地ノ名産ナリ。

桑名港

桑名港ハ木曾揖斐兩川ノ河口ニアリテ、熱田及大垣ト漁船相往來ス。

揖斐川

桑名港ヨリ舟ニ乗シテ、揖斐川ヲ渡レバ、長島町ニ達ス、長島町ノ北方ヲ流ル、川ハ、有名ナル木曾川ニシテ、三重縣ノ北端ナリ。

長島町

木曾川

桑名町ヨリ津市迄、拾貳里、沿道土地平坦ニシ

テ地味肥エ、五穀ヲ産スルコト夥シ。

(七) 三重縣結論

三重縣ハ本州ノ東南岸ナル東海道ノ西端ニ位シ、南海道ノ東端ニ跨ル、地形東北ヨリ斜ニ西南ニ延ビ、中央部ハ西北ヨリ東南ニ突キ出テ、殆トメ字ノ形ヲナス。

境界

東ハ伊勢ノ海ニ臨ミ、北ハ愛知縣(尾張)岐阜縣(美濃)ニ接シ、西ハ滋賀縣(近江)京都府(山城)奈良縣(大和)和歌

面積
戸口

山縣(紀伊)ニ接シ、南ハ大平洋ニ向フ。
面積二百六十二方里、人口九十六萬餘、戸數十

區劃

七萬七千餘アリ。

三重縣ハ伊賀、伊勢、志摩ノ三國及紀伊ノ一部ヲ管シ、縣内ニ阿山、名賀(以上伊賀)、桑名、員辨、三重、鈴鹿、河藝、津市、安濃、一志、飯南、多氣、度會(以上伊勢)、志摩(志摩)、南、北牟婁(伊紀)ノ一市十五郡アリ。

海岸

伊勢海ノ沿岸ハ、砂濱相連リ、岬灣ノ出入ナク、從ヒテ良キ港少ナシト雖、交通ノ要路ニ當ルヲ以テ、繁盛ナル港少カラズ、之ニ反シテ、外洋ニ面スル一帯ハ、岬灣頗ル出入シ、水深ク、碇泊ニ便ナルモ、陸路ノ交通不便ナルヲ以テ、盛ナ

山脉

ル港少シ。

山脉ハ美濃、近江ノ境ヨリ南ニ亘リ、大和、紀伊ノ境ニ至リテハ、山岳相連ナリ、支脉東西ニ分レ、東ニ赴クモノハ伊勢、志摩ノ界ヲナシ、西ニ赴クモノハ牟婁郡内ニ亘ル。

河流

河流ハ山脉ノ向背ニヨリ、其ノ流ヲ異ニス、伊勢ノ諸川ハ西境ノ山脉ニ發源シ、東流シテ内海ニ注ク、而シテ地幅南方ニ開クヲ以テ、南ニ至ルニ從ヒ、漸ク長流ヲナス。

伊賀ノ諸川ハ東南連山ニ發シ、西流シテ畿内

ニ入ル。

志摩ハ地狭ク數條ノ細流アルノミ、牟婁郡ノ諸川ハ西方ノ山間ヨリ發シ東南ニ流レテ海ニ入ル。

低地

河流ノ近傍及内海ニ沿フ一帶ハ、土地平坦ニシテ地味肥エ、田畝能ク開ケ穀類ヲ産スルコト多シ。

氣候

氣候ハ概シテ溫暖ナレトモ、伊賀ハ地高キガ故ニ伊勢ニ比スレバ溫度稍低ク志摩及牟婁ハ北西ニ山ヲ負ヒ南洋ニ面スルヲ以テ頗ル

暖ナリ。

産物

農業ハ生業ノ主ナルモノニシテ住民ノ三分

農産

ノ二ハ之ニ屬ス農産物ハ米ヲ第一トシ麥、菜

種、茶、繭、藍、綿、豆類等之ニ次グ。(一ヶ年ノ收穫高ハ一千三百七十三万圓アリ)

工産

工産物ノ重ナルモノハ酒類、生絲、綿糸、織物、油

類、醬油、紙等トス。(一ヶ年ノ製造額五百七十四万圓餘アリ)

林産

山林ハ各地ニ茂リ殊ニ南勢ノ西部ヨリ牟婁

郡ニ亘リテハ廣大ナル深林アリ、材木(松、杉、檜

樅等)薪炭、竹類ノ産出夥シク、其他果實類、茸類

等亦少カラズ。(一ヶ年ノ收穫高百四十六万圓餘アリ)

水産物

沿海ノ地多キヲ以テ漁業ニ從フモノ多ク魚介海藻ノ收利極メテ多シ其ノ第一二位スルモノハ鰹ニシテ一年ノ收入拾五万圓餘ニ達シ之ニ次クモノハ鱈、鯢、鯛、鰯、鮪、蝦、烏賊、石花菜、荒布、鹿尾菜アリ。(一ヶ年ノ收獲總額百二十九萬圓餘アリ)鹽田ハ飯南、多氣、度會ノ沿海ニアリ、一ヶ年産額五万八千餘石アリ。縣内交通ノ便最開ケ海ニハ汽船アリテ沿岸諸港ヲ往復シ陸ニハ諸街道ノ外ニ鐵道アリテ各地ニ連絡ス。

交通

航路

航路ハ日本郵船會社ノ汽船ハ日々四日市、横濱間ヲ直航シ共立汽船會社ノ汽船ハ熱田ヨリ四日市、贅崎、神社、鳥羽、濱島、長島、尾鷲、木本ノ諸港ニ寄り大坂ニ至ル定期航海ヲナス。

街道

東海道ハ東京ヨリ西京ニ至ル街道ニシテ尾張ヨリ桑名ニ入り四日市、龜山、關、阪下ヲ經鈴鹿峠ヲ超エテ近江ニ出ツ。伊勢街道ハ追分ヨリ神戸、白子、津、松坂、齋宮ヲ經テ宇治、山田町ニ至ル。伊勢別街道ハ關町ヨリ椋本、窪田ヲ經津市ニ

至リテ本街道ニ合ス。
伊賀街道ハ津市ヨリ新町、片田、長野ヲ經テ上野町ニ至ル。
大和街道ハ關町ヨリ西シテ加太、柘植、上野、島原ヲ經テ山城ニ入ル。
初瀬街道ハ三渡ヨリ伊勢地、阿保、名張ヲ經テ大和ニ入ル。
和歌山街道ハ松坂町ヨリ大石、宮前、波瀬等ヲ經テ大和ニ入ル。
熊野街道ハ松坂町ヨリ相可、野後、長島、尾鷲、木

鐵道

本ヲ經テ新宮ニ至ル。
此ノ他、名張ヨリ上野ニ至ル名張街道、宇治山田ヨリ鳥羽ニ達スル鳥羽街道アリ。
關西鐵道ハ四日市ヲ起點トシ、北ハ富田、桑名ヲ經、木曾、揖斐ノ二川ヲ渡リ、尾張ニ入りテ名古屋ニ至リ、西ハ龜山、關、柘植ヲ經テ近江ニ入り、草津ニテ官設鐵道ニ連絡スルモノヲ幹線トシ、支線ハ龜山ヨリ津市ニ至リ、參宮鐵道ニ連絡ス、又柘植ヨリ西シテ上野ニ至ル支線アリ、是ヨリ奈良ニ至ル線路ハ目下工事中ニ屬

ス。

參宮鐵道ハ津市ヨリ六軒松坂相可等ヲ經テ
宮川ニ至ル。(宮川ヲ渡リテ宇治山田ニ至ル)
(延長工事ハ目下工事中ナリ)

此ノ他勢和鐵道(松坂ヨリ西シテ大和榛原ニ至ル)鳥羽鐵道、養老鐵道
及津、河原田間ノ鐵道ハ何レモ計畫中ニ屬ス
ルモノナリ。

郵便

郵便ハ都會ノ地ハ云フニ及バズ僻地ニ至ル
マデ通ゼザル所ナク、電線ハ都會ノ地ニ架設
セラレ大ニ通信ヲ便ニセリ。

電信

三重縣地誌教案大尾

明治三十年五月二十日印刷
明治三十年五月廿八日出版



著作者兼
發行者

松田 鉦三郎

三重縣津市京口町廿八番屋敷

印刷者

松田 武兵衛

三重縣津市北町五拾七番屋敷

